京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

無題録　みどり

▲曾禰副統監は日本に歸りたり、何が爲めに歸りたる乎、何を以て歸りたるか、短耳縮●●●目（斯かる熟語を許るせば）の會議には莊として知る由なきも何れにしても統監府の頭株が留守となり保護政策が藻抜の空となりたる丈は事實なり、蓋し藻抜の空は保護政治の空虚を意味し、保護政治の空虚は韓國統治の曠廢を意味す、鬼の留守に洗濯位ならば又しても終には怪猫現はれ妖狸跳る奇觀を出現するに至るやも知るべからず余輩は假令曾禰子が一蹴して統監の印綬を帶ぶとも又は其の他の士が統監の位に就くとも、彼れ盛に[illegible]は卸し込まざるも、兎も角も老先き短く耳つ茶番狂言の眞似型をのみ演じ居る伊藤公に向つては早速其の職を辭せん事を勸告せざるを得ず、低氣壓は南國の一隅に迫り來れり、雨か風か果た雷か豫め斷言するを得ず、愛少しの辛抱なり。

▲韓國の暴徒は鎭靜せりなど●●●●●一部の人士は口にすれど幷は虛僞の申し立なり或は一時下火となりたりなど稱ふるものあれど幷は上の字の顚倒したるものなり、決して鎭靜もせず下火どもならず相不變織にして而も被害多大なり而も事實は掩はんと欲して掩ふ能はず、秘せんと欲して秘す能はず今や世人之を認め其の間一点の疑を挾む能はざるに至る、されはこそ當局に於ても長く討伐隊を韓國に派遣し置くの必要を認め機に臨時特派したる步兵第十二旅團の交代部隊として本月下旬混成旅團を編成し渡韓せしむる計畫なりと、之れ素より至當の事なり、さわらざるべからざることなり

▲幸か不幸か所謂反對運動なるものは昨年より各地を通して流行し來れるもの丶如し流●行●といへは語弊あらんも頻々として行はるゝ以上は洒落に流行といふも敢て咎むる野暮はあらざるべし、聞く大邱居留邦人は韓國の三稅賦課を違法なりとし之が反對運動を試むる手段として去る十四日居留民大會を開き、決議文を作りて飽迄反對の氣勢を持續せんことを誓ひたりと、宜し大に宜し、進るべし〳〵されど記臆せよ、一旦男兒として餅を逆にして當路者に向ひし以上は飽迄之が初一念を貫徹せんことを期せざるべからず、而も中途不幸にして事破るゝと雖も男兒らしく最後の往生を遂げざるべからず、折角の決議文をして單に一時の人氣附けに止まらしむるが如きは餘輩の與せざる所なり

▲商家は客なきに苦しみ暴徒は食なきに苦しみ、東拓會社は資金なきに苦む、固より浮世は苦海なりといへば今更ら誰れをか怨まんやうなければ、ソコが凡人の淺猿しさ人に依つて各々誰れをかを怨み居るものなり、借問す商家は誰をか怨み、暴徒は誰をか怨み、東拓會社は誰をか怨みんとするぞ

文苑

綠陰深所有惡緣　片々子

綠陰漸く深からんとして人心漸さに惰氣に襲はる、城外の山野、南山の樹下、惰きに行樂少くして所謂自然主義なる快樂多からんとす、世の子女を持てる親たるもの須らく注意を怠る可らず、家庭の取締放縱に流るゝときは取返しの付かざる悔を貽さん、世には燃るが如き青春の情に驅られ將來の事を慮るの遑なく痴態を演ずる青年男女少しとせず、家庭の放縱は其原因の一也、綠陰深き所惡緣あり、大に戒愼を要す。

俳句

台掛十句　翠堂

[illegible]に倚みて牡丹に步む人かな

蠶蛾の籬に來て舞ふ蝶かな

蛺蝶見る群集の上や螢飛ぶ

雨一過別莊の庭に柚香し

金殺に青柚香る小鋼かな

夜深けて上野通れば蟇が鳴く

田舍は都の人の蚊遣かな

老僧の歌書を讀みつゝ蚊遣かな

子規庵

演草過ぎつ俳談に更けて蚊遣哉

京●鉦●祭●種●門

黄昏や額の裏から蚊喰鳥

佐倉宗吾（八十三）　眞龍齋貞水講演

甚「エー旦那樣の事は、毎日〳〵この甚兵衛は、もう腹の中ぢや心配しない事はござりませぬ、能く來らつしやいました　宗「イヤ甚兵衛や、其身も何日も御無事で結構だ、知つての通り私も、世を忍ぶ身の上でありながら、人の難儀になる事と存じたから、江戸表へ御門訴を致した　甚「然うださうでございます、もう此方ぢや皆な噂をしてゐるんでございますが、其御門訴も宜い工合に行かなかつたさうでございます　宗「イヤ其御門訴の手違ゐから、依頼に思ふ堀田大和樣、川越播摩樣が御切腹遊ばしたやうな始末、それから迚もいかぬと思つたから、御大老酒井雅樂頭樣へ御駕籠訴に及び事は十分届く心算であつたが、上野樣の御剛情から、終に此事も埒明かず、上野凌雲院樣の御情けにて私は目下上野へ隱れて居ります、殘りの五人の衆は、伊勢參宮から金比羅樣へ往つた限り、まだ私が江戸を出る時分には、何の容子も分らない、私が此處へ尋ねて來たと云ふのも、上野圓珠院樣の御情けにて、妻子へ手當を致すため、是まで行つて來たのだ　甚「そんなら其御手當の御金をば、圓珠院樣とやら仰つしやる御方が……　宗「サア、之を妻子に手當せよと仰せられて上野三十六坊へ駕籠人足の人入をする井筒屋五郎兵衛と謂ふ親分をして、安治喜の鳥屋迄、私を送つて下さいました　甚「ヘエー左樣でございますか、イヤ御子樣方や御新造樣、御老母樣に至るまで日々案じ事して居ますから貴下樣を向ふ川岸へ御渡し申したいけれども最前那方見廻りの役人が、船に封印を附けて參りましたれば、向うへ御渡し申す譯にも行かず……　宗「オゝそれなら矢張に封印が附いてか　甚「ハイ丸太に鎖で續んで錠を卸し、封印が附いてゐるんでございます　宗「アゝ然うか、それ程までに嚴しく成つて居るか……それぢや甚兵衛、日頃から其前の正直の氣性を見込んで頼むが、此金子を、明日の朝、女房のお美禰に渡して、宗吾が是まで來たと概略の事を、其前から言傳へをして貰へたい　甚「エー、マア待つてくらつしやい旦那殿折角これまで御出なされて空しく是から御返し申すは本意でなし切ての事に一目なりと、皆々樣に御逢はせ申したい、定めし貴下樣が、それ程の思召で、是まで御出に成つたのも、亦この先き、深い仔細がございませうね　宗「それは其身だに依つて云ふが、仔細はないから申すが、是から先きは將軍家へ御直訴をして、長い間御取立に苦しみ最早路頭に倒れるばかりの、此佐倉城附六萬石の、百姓一同の生命を助けたいと、此宗吾は生命を捨てゝ、御直訴の覺悟でゐるわい　甚「エッ、それぢや是から旦那殿、江戸へ御歸りになれば、將軍樣へ御直訴をなさつて多くの人を助けるため生命を棄てる御覺悟、ハヽア判つた、それで其圓珠院樣とやら仰つしやる方が、この御金子の御手當、こりや殊に據れば旦那殿か、それ程の事をなされば、御新造樣御子樣方が、後へ遺つて御迷惑をなさる、其御手當の金子でござんすな　宗「實はこの宗吾が御縛捕になれば妻子は所拂、その時妻子が難儀しないやうにさ、私へ此通り圓珠院樣から下されたのぢや、又その時になれば、安治喜の鳥屋源兵衛は子供と女房の世話は必ずしてくれると立派に引受けてくれたわい、又井筒屋の五郎兵衛も子供を引取り世話すると仰つしやるから、お前から此事を概要お美禰に云ふてくれ、サア此金子を預けるから　甚「マア旦那殿、暫く待つて下さい爾う云ふ譯でございますれば、明日の朝御新造樣へ御目通りを致し、其金子を御渡し申します幸ひ御湯が沸きましたから、御湯など飲んで少うし温暖つて御出なさい、寒氣が強くてなか〳〵冷えますから　宗「それは辱ない。

京城新報

軍人側の或意見

伊藤統監辭任事情

夢想は現實にせられんとし、疑慶なく繰返されたる伊藤統監の辭任説は毎時も夢と消へ去りしを以て、世人は餘りに夢物語りと冷笑に附せしが、然るに今や時到りて事實となり來らんとす。余輩は伊藤統監の辭任を以て統監政治の第一期に入るものたることを信ぜんと欲す。

伊藤統監辭任に就ては世間種々の取沙汰あるも、未だ其眞因の明瞭なるものを非ず、推ふに辭任の原因は種々錯綜せるものあるべしと雖も、

軍人側の或意見

が大動機となれることは爭ふ可らず、山縣公や西園寺侯が公の老齢を思ふて引留めたるも一の原因ならむ、[illegible]

軍人側の意見とは何ぞや、今尚猖獗を極めて居る地方暴徒の鎮壓に關する意見なりと解釋す可し、武斷派が此機に乘じて統監政治の統政を改革すべしとの風說の如きは乃ち暴徒鎮壓策に外ならざる、暴徒の討伐に就ては伊藤統監と軍人側とは常に意見を異にしたるは世の知る所也。然るに伊藤公の懐柔的鎮撫は更に効を奏せず、二年有餘に亘りて鎮壓せざるのみならず、今尚機に蜂起しつゝあり、伊藤公の暴徒に對する見解は誤謬なりしこと證明するに至れり、公も亦此現象を見て變迎せざれならんも、例に依りて統監府的の手段を取る能はず、[illegible]

東京電報

▲技師の渡韓　福井縣技師島田順太郎氏は韓國へ出張を命ぜられたり

▲副統監着京　曾禰副統監は本日午後二時着京直ちに伊藤統監を訪ひ會談したり（以上十八日午後發）

▲副官の任命　臨時韓國派遣隊副官四名は今日任命されたり（十七日午後發）

外報一束

●土國と叛亂者　土其古政府は軍道の土木工事に從事せしむる爲叛亂に叛亂したる兵一萬人をマセドニアに派遣し又四月十三日の叛亂に關係せざりしものを以て信頼すべき將校の下に數箇の新大隊を組織せり

●佛國政府信任　佛國代議院に於ては激烈なる議事の末政府が郵便罷業者に對する態度に就き信任の投票を爲したり

●露清協約内容　去る十一日露清間に協定調印せられたる東清鐵道附屬地行政權問題は今尙秘密に附しあるも思ふに該協定に依りて露國は大體に於て淸國の主權を認め警察及び課税に關しては露淸合同の行政署を設け同署に於て諸般の事務を掌理する事となりたるものゝ如く而して該協定は鐵道全線の附屬地を包含するものにはあらずして單に哈爾賓市のみに限り有効なるものゝ如くなれば我滿鐵附屬地には何等の影響する所なかるべしと

●西班牙の動員　西班牙摩洛哥間の關係頗る危急に赴き軍隊の動員を見んとする形勢あり

●浦鹽市内不穩　同地下級官吏及び勞働者不穩の形勢あり市中の警戒嚴重なりと

雜報

●度量衡の改正

農商工部にては度量衡法の改正を企てその第一會議は先日既に開かれたるが昨十八日度量衡課に於て第二回會議を開きたり而して之れが成案として表はるゝには尙多少の時日を要すべしと云ふ

●統監交迭内情

伊藤公が統監の任を曾禰副統監に讓りて樞密院議長たらんとする由は世の傳ふる所なるが各元老と桂首相と會見の結果曾禰副統監は取急ぎ歸朝することゝなりたれば其親任式は或は桂首相の關西出發前即ち二十日頃に行はるゝやも知るべからず伊藤公が老軀を以て長く韓國に駐在することは內地元老政治家の常に心配する處にして公の歸朝する毎に辭任の勸告をなし殊に昨秋歸朝の際は山縣公頻に之を勸誘し少くとも內地に在りて其職務を執行せば可ならんといひし伊藤公は之を聞かず韓國前途の大事業たる治外法權の撤去までは其職に留まるの決心をなしたりしが今回歸朝に際し從來統監

の辭任に贊成せざりし西園寺侯も大に公の老齢を氣遣ひ公に向つて內地に止まり陛下の御補佐に任ずべしと說きたるに此言甚く公の心を動かし今回は公自から辭任を山縣公及び桂首相に言出したるなりと左れども其裏面には軍人側の或意見も加はり居りてこれが動機をなしたるが如しと大坂每日紙の報ずる儘を

●地方局の事務分擔　內部地方局にては事務の整理と敏活を圖るため事務官以下各々事務の分擔を爲したり

●郵票類賣下規則　昨日の官報を以て郵票類及收入印紙賣下に關する規程統監府令第十號を以て發布さる

●大臣參與官會議　昨十八日午前十時より各參與官統監邸に參集定例參與官會議を開き午後一時より各大臣統監邸に參集大臣會議を開きたり

●御苑の事務規程　昨十八日の官報を以て御苑事務局事務分掌規程を公布されたるが同局に理事室及博物館部動物園部植物苑部を置くべしと

●地方官不日任命　過般來地方官資格審査會に於て資格審査中なりし各道觀察使よりの推薦に係る郡守候補者中合格者は不日夫れ〳〵任命さるべし

●全北觀察使の訓示　李斗璜北觀察使は此程管內を巡視し一國の富强は森林經營農事改良道路改修貯水池修繕及教育を奬勵するにありとの訓旨を與へり

●學校基礎式と學相　開城美以派に屬する女學校（高等女學校程度）の基礎式に列席の爲め李學部大臣、尹學務局長、上田編輯官及上村事務官は昨十八日午前開城へ出張したり

●日韓瓦斯會社交涉　日韓瓦斯會社は近日中京城內に鐵管埋設の運に至るべきにより道路使用に關し十八日より會社重役と民團理事者との間に交渉を開始せし筈なり

●國有地調査事務規程　今回度支部訓令第五十五號を以て度支部所屬國有地調査事務を處理する爲め臨時國有地調查所を置き局長に直屬することゝなりたる旨公布されたり

●免許漁業許可期　免許漁業の出願者既に六百余件に對し水產局は夫れ〳〵技師を派遣し實査せしめ居れるが既出願の分は來月十七八日頃迄に調査を終るべく從つて來月中には許否決定すと

●駐韓部隊の交迭期　昨年五月討伐の爲韓國に派遣されたる步兵第二十七聯隊（旭川）及び皇太子殿下御渡韓の際護衞として渡韓したる騎兵四箇中隊（東京）は小倉步兵第十二旅團と同時に內地原隊に歸還することゝなれり

●漢城府民と山林　漢城府長俞吉濬氏は府民の用に供する目的を以て曩に西部盤松坊の部分林七町五反七畝の拂下を出願中なりしが山林局にては無償交付に決定し不日指令を交付すべき筈なりと

●農林講習所廢止　私立平壤農林講習所にては去る十五日午後一時より當期の卒業生に對する證書授與式を執行したるが聞く所によれば同講習所は目下工事中なる觀察道經營の農林講習所が近く工事を終り開始さるべきに付き本年度を以て之を廢し右講習所に合する事となるべしと

●仁川白米の値上　仁川穀物市場に於ける玄米は入津少なきと坂地好調の結果高値を現はし目下品海を告げ居れるを以て白米商は一斗に就き五錢の値上げをなし普通一圓四十錢にて賣捌することに一昨日より決定せる由

●紅蔘製造と蒸滊　開城に於ける紅蔘の製造は從來韓國式にて更に文明の利器を應用することをなかりしが度支部にては本年度より蒸汽を應用して之れを製造するの計畫を立て本年四月工事を起し目下着々進行中なるが工場は平屋事務所は二階建にて二百九十坪なりと尙は來る七月中には全部竣成の筈なりと云ふ

●警備電話と財務局　韓國の警備電話は單に警備事務措辦の專用に限定しありたるが度支部大臣は今回交通不便にして通信機關の完備せざる地方に在る財務監督局にも其使用を許され度き旨內部に交涉したる結果緊急措辦を要せる場合に限り行政事務にも右電話機を使用せしむる事となりたりと云ふ

●濟州島の牧馬改良　同島は韓國屈指の產馬地なりしも近來に及んでは著しく廢頹し殊に馬匹の劣等なる見るに足るものなく依て木浦棉花栽培所長佐藤技師は玆に見る所あり同島現在の牧馬數百頭に南部產の如き名馬を配し其改良を圖るの急を論じ過般來木せる曾禰副統監へ之れに關する意見を開陳せりと

●勝田理財局長消息　勝田局長は十五日平壤財務監督局の須藤米內兩事務官の案內にて各官衙を歷訪し尙は牡丹臺を見物し十六日一番列車にて安東縣に赴きたるが安東縣には二泊し夫より安奉線に據り大連方面に向ひし由なるが至る所歡迎歡送盛なりと

●平南道の農具配附　平南觀察道に於ては農事獎勵の目的を以て各郡に配附すべく農商工部に農具を請求中なりしが此程稻扱三十臺、改良鍬二挺、莚織器十五臺、製繩器一臺の數種到着したるを以て其一部を陳列所に備へ他は不日之を各郡に配附する由なるが製繩器は陳列所備品として韓人に實見せしむる爲め時々構內に於て製繩する筈なりと

●京城中學校開校式　京城居留民團立中學校は增築工事落成せしより來二十六日午後二時より開校式を擧行する由にて來賓は官民六百餘名にして式後京城ホテルに於て立食の饗應をなす筈

●國有財產引繼

國有に移屬したる舊宮內府所管及慶善宮所屬の土地中農商工部の所管に屬すべきものは財產整理局に於て器調査を終り近々農商工部へ引繼の手續を爲すべきが今引繼財產の種類及方法を記すれば

一、宮殿、太廟、陵、園、墓等に附屬する山林原野は其範圍及境界等は調書完了次第農商工部へ引繼ぐべし

二、前項以外の山林原野等にして宮內府より交付上の引繼を受けざる者は實地調査の上に非れば其有無並に所在等判明せざるに依り此等は實地調査の上は農商工部に引繼ぎを爲すべしもし右引繼以前に農商工部に於て利用するか或は民間より利用を出願する者ある場合は從來確實なる國有の證跡あるものを除き帝室有は勿論帝室有若くは私有の疑ある者に關しては處分前に一應度支部に照會すること

三、前項打合濟の山林原野等にして其一部或は全部が國有に非る事を更に發見したる場合は前項同様の處分前に一應整理局に打合を爲こすと

●日韓殖產會社貸金　南大門裏通りなる日韓殖產會社にては從來韓人にのみ貸金をなし居りしが先月末の株主總會にて定款を改め爾來は日本人にも不動產抵當にて貸金をなすことゝなりたる由

●婦人蠶業傳習所　光州に設立されたる婦人蠶業傳習所にては大韓婦人蠶業所卒業の婦人敎師を聘し兩三日前より開所せりと

●大邱本年の蠶業　同地蠶業傳習所本年の景況は本春の飼育蠶兒久昔十九匁靑熟十四匁五分白龍六匁五分以上一化性二化性は矢の羽五分一錦一匁總て四十四匁五分にして掃立は五月三日昨年より五日程早く卵生したり而して桑芽發生も本年は一時なりし故好都合なり目下二眠中にして先づ成績は好況の方なり

●釜山牛皮の商況　客月中釜山より輸出したる牛皮は八万七千九百二十二斤にして昨年同期より二萬五千九百十九斤を減じたり其價格は漸次暴落し往年百斤六十圓臺を唱へたるもの昨今は二十四五圓臺を維持するに過ぎずと

●開港十年史の編纂　群山民團にては開港十周年を紀念するため過去十年間に於ける群山各方面の發展狀況を詳しく調査し開港十年史を編纂することゝなり已に材料の蒐集に着手したるが一二ヶ月の後には出來の見込なりと

●出入船舶と乘降者　仁川一昨日の入港船は弓張丸安平丸の二隻にして出港船は筑后川丸一隻のみ而して其の上陸者は男六女五乘船者は男五十二女七なりしと尙當日の在港船は錫武、安平、弓張、マリアンクマース號（獨）光濟、東照、櫻井、海利、三省、錦江、任の江、安東等なり

●學校生徒と種痘　李學部大臣は昨十八日付を以て漢城府內各官立學校長へ宛て來る二十一日午前十時より齊洞なる種苗製造所に於て直轄學校生徒へ種痘すべきに就き指定時迄に自校生徒を引率して來場すべき旨訓示を發したり

●和田八千穗氏招待　曩に漢城病院長として韓國醫學界のため盡したる和田八千穗氏は先後獨乙に留學中の處此程來京せるにより三浦理事官熊谷氏長發起となり十九日午後六時半より樂翠樓にて晩餐會を催す由

●京城帝國大學出身者懇親會　在京城京都帝國大學出身者は同大學出身の林元山漢湖農銀支配人の來京を機とし同氏の歡迎を兼ね昨十八日午後六時より巴州亭に於て懇親會を催せし筈

●佐藤參謀長歸任　參謀長會議に參列の爲め東上中なりし第六師團佐藤參謀長は十八日歸任せり

●武藤事務官着任期　新任內部事務官武藤文吾氏は來る二十五六日頃東京出發赴任すべしと

●能島進氏の歸東　日本電報通信社員の同氏は廿日午前九時南大門發列車にて歸東する由

●花田氏嚴父の逝去　大韓新聞主幹花田節氏の嚴父花田長基氏は豫て病氣の處藥石效なく去る十二日午後一時鄕里靑森縣弘前市田代町の自宅に於て逝去せし由

●露國領事の入京　馬山駐在露國領事シリエーフ氏は十七日入京せり

●水產組合の擴張

朝鮮海水產組合は本年度に於て其組織を改善し大發展を爲すべしとは既記せし所なるが其概要を聞くに左の如し

一、前年度に於ては專務醫二名囑託醫三名なりしを本年度は專務四名囑託二名とし本部支部出張所所在地附近は勿論漁場の日韓漁業夫病傷者の治療及衛生上周到を期せんと欲し專務醫一名を釜山本部に一名を馬山支部に一名を群山支部に一名を仁川支部に配置し囑託醫は從前の通り元山鎭南浦在留の醫師各一名宛及別に木浦在留の醫師一名に囑託せりと

二、前年度に於ては群山、長承浦、統營の三出張所なりしも本年度は韓國政府より補助金一萬圓を附せらるゝに附竹邊、浦項、法聖浦、濟州島、左水營、何月浦、安興鎭、龍湖島、濟州島の八ヶ所に出張所を新設し組合員の保護取締は勿論韓國漁民の漁業法に依る出願手續等日韓兩國漁民の便利を計らんと欲し既に各出張所長八名を任命し各其任地に赴任せしめたりと

三、漁業者名譽監督員十名を本部支部出張所の所在地以外の重要地に置く爲め目下人選中にて近々撰定の上監督保護に任せしむべし

四、漁村經營費を以て將來漁業根據地として必要なる土地の買收及漁船用井戶堀鑿を爲す筈にて其位置及經費調査中なりと

五、龍巖浦及城津に二支部を新設し本組合業務の完成を期する方針にて二支部の職員は新義州及城津理事官に指命方を依賴したり

六、石浦[illegible]一隻なりしも新に三隻を增加し是に相當する船員を雇ひ漁夫の保護取締を充分にする由

●敍任辭令

內閣院理事　蜷川新

東京へ出張を命す

解城津警察署長　警視　原龍橋

輸城津警察署長　警部　鈴木重壽

公人私人

▲平澤宣次（瓦斯會社重役）　天眞樓に投宿中の處十七日釜山へ向ふ

▲佐々木正太（全州財務監督局長）　十七日歸任

▲堀謙（元山財務監督局長）　同上

▲松本强之助（平壤日々新聞社員）　十七日入京不知火

▲森嘉太郞（中外通信社員）　同三日月

▲高久敏男（漢城財務官）　同浦尾

近事片々

▲大隈　伯は統監更迭は斷じて非也と云ふ

何時もながら伊公に對する同情は甚だ濃したゞ耳ならず韓國民にも大なる損害なりと

▲曰く　伊公の辭任は對韓政治に頓挫を來

▲列國　人の我對韓策に拂ふ信用の低落に至ては幾何ぞと例に依りて痛く公を信用す

▲或論　者は古稀を過ぎたる伊公を永く國外に置く可らずと云ふも夫は御爲ゴカシ也

▲責任　の有る所に健康はあり職を離れて優遊せんか却て公の健康を害すと一理屈也

▲伯の　言ふ所多少理なきに非ざるも余りに伊公を買被り過る雖然老友の溫情は觀得し

▲曾禰　子に對する世論は種々様々なるも槪して子の樂天放縱を氣遣はざる者少なし

▲曾禰　子にして統監たらば官紀の檢束度を失し亂脈たるに至らんと或は適切の評乎

▲人氣　平常の態度こそ肝要也其性情は地位の爲に容易に變ずる者に非ず愼むべき也

▲途說　に依れば完用內閣は統監更迭の爲に大に不安を感じつゝありと其事實なりや

▲韓政　客等の統監更迭に關する觀測は非常の者にて傍より觀れば丸で狂的態度なり

▲殆ど　自分の一身に非常なる關係あるが如く而も多大の興味を以て觀測に餘念なし

▲渠等　政權狂は此機に乘じて甘く政權に接近せんとする者も多からむ困つた連中也

▲先づ　玆暫らくは蠻說紛々東京の空を眺めて其觀測を逞ふせん哉では唯呆然たるか

▲伊公　辭任曾禰子昇任の說には韓人中には飛でもない早推量を爲して怖るゝ者あり

▲望む　所は速に統監政治の根本的大方針を確立してヨボ共の空騷を鎭撫するにあり

▲淸國　東三省新任總督錫良は赴任早々自主的外交を爲すと聲言せりとホンに怖はやな

▲左　くも利權回復熱癖にして日人を輕蔑する氣味ある處へ斯る聲言は燃火に薪也

▲日本　は英國の新對淸策に傚いて多少高壓的の態度に出でざれば唯委縮の外なからむ

▲或る　西洋人は云ふ淸人も韓人も怪疾は無効唯威壓ある耳と歷史も斯く說明し居る

▲帝國　の滿韓經營にも此呼吸を吞込むが肝要東洋平和の上よりするも此手心を要す

に出火の豫防として温突の烟突には一般[illegible]なりしと云ふ

[illegible]を強行せん爲め[illegible]韓人家屋に何れも布告[illegible]遞に殺到し從事のアンペラ及び莚等を用ゆ

[illegible]出版法勵行の爲め去る十一日全州府内の[illegible]人各書店を取調べ越南亡國史、幼年必讀及[illegible]議錄、笑語等を押收したりと

●天氣豫報（十九日午後六時）南の風晴後曇

●非禮なる秋田の妾（再）

▲交際社會より驅逐せよ

去る十六日の本欄に於て仁川秋田商會主秋田毅の妾が貴婦人風を裝ひ曾禰副統監が催せる公式の園遊會に臨んで物議を起したるは極めて不埒なる旨記載し置きしが爾來其眞僞を探査したるに全く秋田毅の妾おやねの方に相違なく當日秋田も臨場し居たれば同行せし者と見へたり、されば一方統監府の招待狀發送係に就て聞きしに妾に對しては一切招待狀を出し居らずと云へば當日は招待狀なくしてたかねが勝手に紛れ込みしか或は秋田が貴婦人に紛裝せしめて竊かに連れ行きしならん、元來秋田と云へる男は極めて不謹愼なる男にして曾て北海道に居りし頃も不謹愼を演つて物議を起し爲めに彼に出入を許せし官吏杯は世人より批難を受け頗る迷惑を蒙りし事ありしが今回も既に統監府から招待狀を發したる者ならん杯と言觸らし居るも事實は左樣に非ず、秋田が事實を捏造して他人に迷惑を及ぼす事は屢々たるが、第一彼れが口癖の種に云ひ居れるは統監府の役人は自分と懇意なる者多し抔と言觸らし又他人の面前で統監府の役人に近づきありと云へばサモ信用あるかの如く心得居る彼れはヤレ兒玉書記官とは東京で始終待合へ一所に行て藝妓を買つたとかヤレ岡次官とは廣島以來懇意なりとか或は木内次官とは特種の關係あれば何んでも承諾するとか又た曾禰副統監さへも懇意[illegible]とか頻りに不謹愼の言を弄し、聞く人をして驚遑せしめつゝありしが今回は大膽にも妾を連れ行く杯餘迄不謹愼の行爲を敢てせり、一體公式の園遊會杯は頗る八ケ敷きものにて西洋では女俳優或は妾杯を斯かる席上へ連れ行きしこと判明せば政治家は政治的社會から排斥され役人は直に免官され實業家は信用を失墜するを常とせり例令朝鮮なればとて今日は最早看過すべき時代に非ず吾人の聞く所にても一昨年露國の文豪マキシム、ゴルギーが其妾たる女役者を連れて米國に行きし際ニューヨークに着するや否や同地の新聞紙は妾同行の記事を報導せし爲め、米國の交際社會がトルストイに續く大文豪として歡迎準備に熱中し居りしも忽ちにして沙汰止みとなり誰一人顧みるものもなき有樣に流石のゴルギー氏も悄然として引返したりと又愛蘭自治黨の主領パーネルが妾を貯へし爲め政治社會より排斥され全く政治的生命を失ひたるが如き或は佛國のバランジー將軍の如きも妾一件から遂に交際社會より排斥され政治的生命を失ひし等の事實あり妾なる者の社會上の地位が極めて卑しき事は世界中何れの人も知る通りなるに片々たる仁川の秋田毅が招待なく妾を連れて白晝公然副統監の園遊會に臨席するとは不埒千萬と云ふべし斯かる事實の既に判明せし以上は統監府に於ても相當の手段を以て彼れに制裁を加へ此の不謹愼男をして再び交際社會に出洒張らしめざること肝要なり

●赤袴隊員の跋扈

▲酌婦の無償取り▼

地方駐在の小官吏が職務を笠に着て特に飮食店や小商人を苛め散らすと云ふことは屢々耳にする處なるが本社は其都度或は何か爲めにする所あるものゝ流言なるべしと敢て注意もせざりしが昨日舞び込みたる投書の如きは強ち捏造とのみ思はれざる節あるに依り其の梗概を書き附くることゝしぬ 忠淸北道は淸州城内に駐在せる○田と云へる赤袴は同地松本亭なる酌婦愛子と云ふ伊豫生れの丸ぽちやの一寸小粹な姿に現を抜かし閑がな隙がな職務の方は其方退けにして無い暇を拵らへては交尾の附いた犬同樣愛子の尻のみ追ひ廻すにぞ抱へ主は云ふに及ばず御當人の愛子の迷惑一方ならざるも何にを云ふにも夫れ例の恐ろしい役人のことゝて御機嫌に逆らはぬ樣待遇し居たるにぞ○田はズッと色男に成り濟まし近頃トウ／＼其の代金も拂ひもせず足洗はせて宿の韓妾とはなしたりとか万一事實此の通りならずんば實に不埒の事なりかし夢になれ／＼

●延安の百姓一揆

黃海道延安郡に南大池と稱する貯水池あり面積六十二萬餘坪ありて二十年來民有と認められ居れば同池附近なる八面の農民は之れが爲めに灌漑の利を得つゝありたる處此程に至り李允植といへるもの農商工部より同池附近に於て境界確かに判明せざるも約四十万坪の荒蕪地開墾の許可を得たるを以て過日より李は同池堤防に接近せる個所より開墾に着手しければ同地方農民は一大恐慌を來たし郡守に向つて民有の證明方を交渉すると同時に一方其筋へ向け請願書を提出したるも當局官憲に於ては荒蕪地として開墾を許可したるも境界未だ判明せざるに依り住民今日に至りしかば同地農民は痛くこれを激昂して一昨十六日約六百の集團郡衙に押寄せ種々請願する處あらんとせるを以て同郡駐在の警察官は之れを慰撫して一先づ引取らしめたりといふ

●感心な壯者

愛逢萊町二丁目裏通[illegible]の中程に軒は傾き壁は崩れし一構へのオンボロ家あり、ソコに細き烟を立て居る庄野某といふは先年さる事情ありて内縁の妻を離別し中に出來た二人の兒を相手に朝は早くより駄菓子の行商に出で辛くも其の日を送り居れるが元來此の男人並外れてのれ人好しにて平素近所のものより可愛がらるゝ代り兎角世間より馬鹿にされ勝なるよりイクラ正直に働いても一家三人の口を糊するは覺束なく三度の食事も時々は二度で濟まし餓じさのあまり恨めしさうに父に訴へる二人の兒の泣顏を見ては胸を裂かるゝ思ひも屢々なるが何にはさて此の附き纏ふ貧と苦とにホト／＼落膽し浮世をはかなむにつけても離別せし妻の薄情を痛く怨み、ソレが嵩じて近頃は少しく精神に異狀を呈せし樣子にて碌々商賣にも出でず終日一室に閉ち籠りて思案を重ね居るより差し當り生計に窮し今は親子三人相抱ひて死を俟つ有樣となりしを近所に住める檜野といふ壯者が同情の心を寄せ二人の兒を引き取り男には資本を與へて今迄通り商賣に精を出させることゝなしたりとは當世柄感心な壯者なり

●牛車で負傷

仁川京町四丁目街路に於て一昨日午前十一時頃柳峴外洞居住の水商姜光佐方の雇人姜質係（三三）と云ふが牛車を挽き來り同街路に留め置き歸宅したる後に至り牛は主なき儘に勝手に走り出し外洞居住の消防吏の子文石吏と云ふを轢き疾病休業二週間の傷を負はせて大騷動を演じたるが結果姜が其の治療代を出すことにして事落着せり

●文之助の眼病

掬翠樓のやん茶藝妓文之助君は本春來眼病に罹り居りしが近頃は全く失明して最早當地にては療養の方法なき爲め福岡なる大學病院へ入院せんと今朝出發したり如何に惡口屋の文之助も盲目となつては閉口だとコボシ居たるは流石に氣の毒なりし

●酌婦の客引

長谷川町二丁目飮食店松本殿（三七）は去る十三日午後十時過自家の酌婦眞涌ヌイ及び柴田ミツの兩人を紛裝せしめて戶外に出し通行中の[illegible]に向ひ頻りに遊興を勸誘し居るを巡査が認めて告發し昨日同部署にて科料金五十錢に處せらる

●車輓同志の爭ひ

本町九丁目小說貸本業蜂屋善太郎（三七）は一昨日午後二時十分頃南大門通二丁目朝市場前に[illegible]の荷車を放置し居りしを通り掛りし竹添町荷馬車挽兒玉米太郎が馬車を衝突せしめ車の梶棒を打ち折りし爲め爭論を起し摑み合ひにも及ばんとせしを巡査出張して取鎭めたり

●藝妓の突出し

永樂亭幾代より昨日現はれたる二名の新妓は政彌と稱する赤襟にて伊豫松山市傘屋町生平山まつ（一五）一人は松葉とて此程迄有明樓の仲居を務めて居た德島縣海部郡日和佐町大字日和佐浦生れの大橋ふじ（二五）と云ふ別嬪さん

●浮浪者の拘留

仁川京町派出所の巡査が一昨日午後同町三丁目を巡行中四十五六の怪しの男徘徊し居たりしかば引致の上取調べたる所高知縣生れの岩村勉と云ふものにて目下一定の住所もなく浮浪し居るを以て昨日拘留十五日に處せらる

●賭博類似の商賣

仁川居住の福岡縣生れ酒井直次郎德島縣生れ宮木次郎（四三）の兩名は過日京城より流れ來り菓子に一二三と番號を附記し賭博類似の商賣をなさんとせしを警官に發見せられ大目玉頂戴

●トタンを竊む

仁川支那町二丁目津玉百五郎方のトタン板十四枚は一昨日午後五時何者にか竊取せられ沱れば直に訴へをなし四方に手を分ち搜索したる所京町通りを運搬し居るを發見したるが敏くも其の賊は逃走して姿を晦ましたれば目下搜査中

●不良の飮料水

仁川龍岡町二丁目井上八十七方販賣係寺町居住松田某の製造に係る香氣水及び宮町橋本某の販賣せる蜜柑水は腐敗し居るを以て一昨日放棄を命ぜらる

●仁川の天然痘

仁川京町一丁目栗栖兼太郎（三八）及宮町三丁目藤野善吾（一七）は天然痘に罹り仁川避病院に收容治療中なりしが此の程全快昨日退院又入院中の濱町二丁目田中秀一（三二）は昨日死亡す

●札金を拾ふ

仁川本町四丁目硝子職山口寅之は一昨日午前十二時頃紐峴驛にて金十五錢を又花町郵便局滑水茂吉の長男茂吉は自前にて金一圓を拾得し警察に屆出づ

●壽座の替り

本日は「琵琶歌」全六幕にて重なる配役左の如し
武田正次、家介三太夫（松村）西村禮太（吉井）アバ熊（大山）武田貞次（篠田）荒井三造（阿部）正次妻た辰（高山）柳田曹長（中村）[illegible]野（堀江）江島春齋（田宮）

●韓語獨習

日語	韓語
一寸お往きですか	チヨーハロヌナル、カシミユカ
三日後に、往きませう	チヨーサフヌナルチユメー、カーオブシタ
十一日は、休日です	イヨルハロヌナールンコンイーリヨ
翌日に、誰か來ましたか	イツソンナレイ、ヌーカーワンナヨ
今月廿四日には是非來ると云ひます	イタル、スムナフヌナトレーヌン、シーピーオンタブツイタ

▲一昨々夜の淫賣窟の大檢擧は近來になない大痛快事であるが憾むらくは吞舟の魚を逸したるの感なき能はずだ（石井洞人）▲チヨコツキンの松田さん口入もなさるとの事僕にも何うぞ……（南山の官舍）▲平民文庫記者さん妾が明治町の眼鏡と大熱々の交情たなんて幾何なんでも隨分だは名譽の知れた丁稚小僧に血道を上げて騷ぐなんて妾の名譽に拘はります妾にはチヤンと大事の／＼好きさんが有りますのよれ氣の毒樣見たいだワ（改進亭小笑）▲アラ隨分だワ僕は何んにも知つたことでは無いのよ貴孃に大事の大事の叔父さんのあることは野暮ながらも僕も知つてるワだけど一体水性の其方さん故御新規さんが出來になつたのだと思つたのだワ左樣でないとすればそれこそ氣の毒樣見たいだワ（係）▲太平町や長谷川町邊の壽計り苛めなさるが本町七八丁目邊は何ふして大目に見られるのですか（野暮天）▲何の事だか分明らないが察する所淫賣狩りのことならんが當地當局は新開地と云ふ考へからして一体に對して寛大であるのだ然るに夫れを宜い事にして秘密にすべきことを公々然と行る夫れ故ドサリと食ふのだ然るに夫れを省みず不平がましき不穩當のことを云ふものでない（係）▲本町通りの贊化病院の前を通るとチヤンチヤカ／＼と三味線の音が喧ましく聞ゆる何うしたのかと近所の人らしい通行人の一人に聞くと花月の藝者の溜りださのこと（松の木）▲蝶々の料理は安くて美味ひよ夫れに女がチヤラ／＼爲ないのが嬉しい（飮食通）▲花札製造所を韓國に設けると儲かるよ税金はないからねゑ（八々黨）▲桐の花は現下花盛りである藤の花を摘んで斯う云ふ風に眞直に立てた樣、露々天に聳して居る風情は又一種の趣がある（星の淚）▲近來各新聞社のハガキ便り欄を惡用して價値もない商品や店名を廣告する樣か多い樣だ我々讀者は大に迷惑に感ずる係の記者先生方は能く／＼注意せられて彼れ等の爲め致されざらん樣に努力せられんことを希望します（正直）▲各社にも[illegible]傾向あることを知つて居ますが害にならない程度までは、と大目に見て居ることも有るのですが増長すれば遣つ付けます（係）

各種 洗濯石鹸 專門製造販賣

用途 陸軍、鐵道、船舶、鐵工、鑛山、水道、諸工業用

京城旭町二丁目（電話九七三番）

朝日石鹸製造所

▲無料紹介欄▼

人事部

●外交員入用 多勢多酬市内保證人を要す年齢問はず南山町三の七農商工月報支社

●給仕に雇はれたし 年齢十七歳身体壯健 氏名在社（二五八）

●被雇度 年二十五歳身体强健多年農業に經驗あり農事經營者へ雇はれたし市内に確實保證人あり 姓名在社（二五九）

●被雇度 年二十六歳身体壯健にして勞役に堪ゆ精米所又は雜貨屋に雇はれたし市内に確實保證人あり 姓名在社（二六一）

小僧入用 十五六歳にて身体强健なる者希望者は本欄係へ申込まるべし

●被雇度 多年寫眞術に從事尤も技術を善くす給料多きを不望至急被雇たし 氏名在社（二六二）

物件部

●家貸二階 南大門より本町三丁目迄の所にて眺望のよき二階二間（床、押入付）格安にて借受たし 姓名在社（二五二）

●賣却 古寫眞器附屬品共安價にて賣渡したし 氏名在社（二五三）

醬油釀造場 釀造道具一切付格安にて貸たし社內福崎

ヴアイオリン講習 樂器を備へ懇切に教授す 每週月水金午前十時より 永樂町三番樂講習會（二五六）

中古英國製コースター付自轉車至急讓受けたし 姓名在社（二五七）

廣告

新茶賣出し

卸 小賣

京城本町五丁目 富士の里茶舖 電話九九七番

▲淸潔の下宿▼

客室の淸潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候

壽町二丁目一番戶横小路（元花屋跡）

▲懇切の下宿▼

かめ屋

東洋總代理店

寄用 石鹸 アイボリー

孫原京城支店 電話 壹八九四番 壹壹〇番

醫術開業廣告

五月一日より六丁目共愛社醫院跡にて

眼科 內外科 花柳病科

瀧澤醫院

特に眼科は阿本博士に多年親炙せり 東京醫科大學撰科卒業 同國家醫學講習科卒業

瀧澤審太郎

㊄ 𠆢 大

特約販賣 自製

漬物 味噌 醬油 製造元

大上商店

京城本町五丁目（電話一五一番）

和洋酒、㋨醬油、穀物麵類、鑵詰、乾物荒物、食料雜貨、ビール、米糀、塩等各種特約販賣

御注文に依り商品切手調進仕候

開業御披露

京城南山町三丁目（掬翠樓跡）

御料理 稲の家

電話千百十六番

E 通 E

貨物引換證發行 税關貨物取扱 海陸運送取扱 貨物運送 代金附品 運送保險附 物貨擔保

內國通運株式會社

京城支店 京城南大門驛前 電話七〇八番

仁川出張所 仁川驛前 電話五一一番

釜山出張所 草梁驛前 釜山驛前電話六一六番 草梁驛前電話九三七番

龍山派出所 龍山驛構內 電話一一〇六番

九州セメント 上等生石灰販賣

京城南山町一丁目電話三四四番 山村商店

龍山元町一丁目 電話三四八番 中村運送店

☰ 二二一館

焦心單志多年爲斯道難於微義與旨恍然似有得者匪鑒推臆斷陰陽深淵諸事盤窮鵝 京城本町五丁目 易斷鑑 相數授 通信判斷 一件 一圓 特別 二圓

南山町二丁目 植村病院跡

松岡醫院 入院隨意

電話六七五番

東京流 待合 席貸

電話一〇二五番

京城壽町二丁目

[illegible]

西洋料理

京城壽町二丁目

にしき支店

電話七百二十九番 出前仕候

◉氣候變化＝牛乳

◉牛乳＝純良＝消毒

㋒ 韓國畜產株式會社

南大門外（電話八八番）

統監府御用 諸官衙人力車 荷物荷造及運搬

伊藤組

營業 京城曙町（電話七三番） 本店 同本町三丁目（電話四〇番）

會席御料理

本町八丁目 富士見樓

京城第一の娯樂場

廿錢均一として每夜無休

終日の勞を慰せんと欲するには須らく弊座に來り求められよ必ずや興多からん

午後六時迄に御越の御方に限り十五錢雨天は半額

電話千百三十七番

京城座

元祖 消毒 殺菌 牛乳牧場

京城大和町壹丁目 電話一三三

開業御披露

巴壽し

並に折詰御好次第

京城壽町一丁目

巴すし

（電話一〇一七番）

明治廿年七月創立

東京海上運送保險株式會社

京城代辦店 本町四 山口呉服店 電話九

資本金一千萬圓 事務所 京城本町二ノ三電話一〇六〇番

新荷着廣告

歐洲各國帝室御用品 品質優等、意匠艶麗

G.D. 印トルコ金口煙草（百本入 十本入）

外各種 百本入、二十本入、十本入とも

右今般多數入荷致候に付精々廉價發賣致候間多少に不拘御用命願上候

追て見本品並に價格表は御申越次第御送附可申上候

仁川本町一丁目

直輸入元 トルコ煙草商會

電話（七一五番）

[illegible]

營業科目

活版活字鑄造 石版銅版 木版彫刻 コロタイプ版 寫眞版 製版機械 製本裝釘

今般日韓圖書印刷株式會社ヲ日韓印刷株式會社ト改稱致シ尚ホ一層設備ヲ擴張シ從前ノ通營業致候間倍舊御愛顧之程奉願上候也

日韓印刷株式會社

本社 京城明治町三丁目 電話（三二三番）

東京出張所 [illegible]（三九六二番）

鴨綠江特種木材 九州セメント 取次販賣

末口一尺八寸以上長さ五間迄其他各種材

建築業 柴田芝六

京城旭町三丁目 電話五六八番

金水舍製ラムネ

衛生無害 一ラムネ、ミカン水

昨年の通り純良なるラムネ、ミカン水製造販賣仕候間陸續御愛飲を乞ふ

京城大和町二丁目

漢城製藥所長藥劑師 渡邊悅之輔

★株式會社 百三十銀行 韓國總支店

京城本町二丁目十五番戶 電話五十八番

資本金五百萬圓

頭取 安田善三郎

爲替取組先

畿內 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戶、平野、住吉、茨木、下市

東海道 東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名

東山道 松阪、彦根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、七崎、高崎

北陸道 小濱、福井、敦賀、敦江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟

山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、今市、大田

山陽道 龍野、姬路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、鞆、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、網干、牛窓、味野、岩見、岡山

南海道 串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、鷹州本、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱

西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、豐後寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲

北海道 函館、小樽、札幌

台灣 臺北、臺南

清韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晉州、尙州、馬山

銀行一般の業務精々便利取扱申可候

日本郵船株式會社 仁川出帆廣告

電話十番

貨物及船客取扱店

仁川海岸通 郡回漕店

電話三九番

●釜山長崎門司神戶行 山東丸 六月 六日午後三時出

●大連、太沽、牛莊行 高砂丸 五月二十七日正午時出

●大連、大沽、牛莊行 山東丸 五月二十五日前五時出

●大連、大沽、牛莊行 酒田丸 六月 十七日正午 出

●釜山出帆、元山、清津、浦鹽行 立神丸 五月二十六日午後

御注意 御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ解纜ノ事

●新聞料 一枚金二錢 一ヶ月前金五十錢 三ヶ月金一圓四十錢 六ヶ月金貳圓八十錢 一ヶ年金五圓五十錢

●廣告料 五號活字十九字詰一行金拾錢

發行兼編輯人 秋山忠三郎

印刷人 [illegible]

發行所 京城 京城新報社

電話六六三番